

項目	資料ページ	質問等	回答	回答課
1	p 14 ~ p 16	新和小への通学路等の安全対策は、いつ、どのように整備されるのか。	○通学路の安全対策は、道路部局や警察など、各関係所管に対策の実施・工事をお願いしていくもの。 ○今回説明会で示した対策の詳細な実施時期は不明だが、今年度行っていただく予定にはなっている。	学事課
2	p 14 ~ p 16	新和小の通学路の安全性について、着手前の対策はどのようになるか。 (意見) ・ボランティアや警察を立たせるなどしないとダメ。 ・通学時間帯の車の進入を制限しないと、新しい世帯は不安ではないか。	○車の侵入の制限には、スクールゾーンにするという方法があるが、そのためには、代替ルートがあることや、沿線住民の同意が必要。地域としてお声が高まれば、関係所管との調整を進めて参りたい。 ○ガードレールの修繕など実施する対策は早期実施されるように、関係所管に働きかけていく。 ○現在も地域の方々に登下校の見守り実施していただいている。学校も毎年点検を行っている。引き続き連携していくとともに、地域とともによりよい解決を検討していきたい。	学事課
3	全般 ・その他	今後、美園東地区の特定地域を廃止する可能性はあるのか。	○現在、その予定はない。 ○本日説明した新和小のさらなる魅力化を実施した上でも、なお通学先の選択の偏りが解消されない場合は、どのような形になるか決まっていないが、今後もう少し踏み込んだ形での対応が必要になるものと考えている	学事課
4	p 31	定員制を申し込み、美園4丁目から美園小に進学した場合には、進学先中学校はどのようになるのか。	○美園南中学校への進学も選択できる。	学事課
5	全般 ・その他	説明の取組を通じた、新和小の学級数の増加の見込みは。	○全学年2~3クラスとなることを目標としている。	教育政策室
6	p 18	新和小の増築の規模の見込みは。	○増築の規模は普通教室8教室と特別教室等の増築となる。	学校施設整備課
7	p 17 ~ p 26	新和小のリフレッシュ工事期間中は、既存校舎は改修しながら使用するのか。工事期間中の具体的な校舎の使い方を教えてほしい。	○増築校舎を活用し、リフレッシュ工事エリアから離すとともに、学校ともよく協議し、学校生活に影響がないように工事を進めていく。	学校施設整備課
8	p 14 ~ p 16	通学路について、スクールバスを検討してもらえないか。特に美園東1丁目から新和小に通学するのは、とても遠い。	○スクールバスの活用は難しい。国の基準では、小学校までの通学距離は4kmまで適正とされている。3km以上の通学距離となる地域の路線バス使用については定期代を補助している例はあるが、スクールバスの運行を行っている例がない。	学事課
9	全般 ・その他	それぞれの学校での教育的な課題を具体的に教えてほしい。	○例えば、児童数が多い美園北小学校では、児童増への対応のため以下のような課題がある。 ・集会などで学年を分ける ・校庭や体育館を複数クラスに分割して体育を実施する ・プール学習の実施回数を制限する ・図工室などの特別教室を普通教室に変更する	教育政策室

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
1	p 3 1	定員制による通学（p 3 1）の取組で、どの程度の児童が移ると想定しているのか。	○抽選が発生する程度には、美園小への通学希望があると考えている。	学事課
2	全般 ・その他	新和小への移動の見込みは。	○将来的に1学年2～3クラスとなることを想定。	教育政策室
3	p 3 0	p 3 0の棒グラフに、新和小への移動の効果は含まれているのか。	○p 3 0の美園北小の推計には、何も対策を行わない場合の推計である。	学事課
4	全般 ・その他	新和小に人が動かなかった場合に、特定地域はどうなるのか。	○現在、決まっていることは、本日説明した取組を、まずはしっかりと取り組むこと。 ○しかし変化がなければ、どのような形になるのか決まっているものはないが、踏み込んだ対応が必要になるものと考えている。	学事課
5	全般 ・その他	美園小から大門小に流すことはあるのか。	○現在、決まっていることはない。	学事課
6	p 3 1	美園小に流していくことで、美園小がパンクすることはないのか。	○仮設校舎を建てる規模で、美園小に児童を受け入れることは考えていない。説明のとおり、美園小が現行の施設で溢れない程度での運用を予定している。	学事課
7	全般 ・その他	特定地域を設定した経緯は。 また特定地域は廃止になるのか。	○特定地域の設定は、地域の方々からのご要望を踏まえて決定したものの。 ○今のところ、特定地域を廃止にするようなことは考えていない。 ○そのような必要が出た場合も、来年度からすぐに廃止する、ということはなく、事前に地域の方々のご意見をいただきながら考えていく。	学事課

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
8	p 14 ~ p 16	通学路の安全対策の強化は新和小だけ特別に対策をしているのか。	<p>○通学路の安全対策は、それぞれの学校で地域の方にご協力をいただきながら進めている。</p> <p>○安全対策は、毎年全ての学校で点検を行ってもらい、学校を通して学事課に対策の要望を提出してもらっている。</p> <p>○提出された要望について、警察・道路部局・くらし応援室と連携して対応を行っている。</p>	学事課
9	p 17 ~ p 26	新和小の工事期間は複数年にわたるが、教育への影響はないのか。	<p>○新和小の工事については、確かに複数年にわたる。その間子供たちが学校にいるわけなので、まずは安全を第一に、かつ教育活動に影響の無いように実施していく。</p> <p>○既存校舎のリフレッシュ工事期間中は、説明した新しい増築校舎に子供たちは移ってもらうため、工事エリアは無くなる。</p>	学校施設整備課
10	p 28	新和小の教育内容の充実は魅力的に感じたが、いつから実施するのか。	○p 28で説明した教育活動の内容は来年度から実施していく。	指導1課
11	p 26	新和小の計画で、プールを解体するとあるが、水泳授業はどのようなのか。	<p>○水泳授業はR3年度よりスウィン美園スイミングスクールで実施している。</p> <p>○このため、改修工事により水泳授業が妨げられるということはない。</p>	教育政策室
12	全般 ・その他	現在小学校で発生している児童数の増加による問題は、今後、中学校においても発生すると思うが、推計についてはどうか。	<p>○美園南中は増加していく傾向にあるが、仮設校舎を建てなければならない状況にはならないと推計している。</p> <p>○美園中も増加していく傾向であり、現在の校舎の規模では、対応が難しく、将来的に仮設校舎の設置が必要になると想定している。</p>	学事課
13	p 31	美園4丁目の移動については、特別支援学級も対象か。	○種別によるかもしれないが、基本的には対象であると考えている。	学事課
14	p 31	特別支援学級が対象となる場合、支援級はクラスの人数の制約が厳しいと思うが、クラス数を増やすといった規模で受け入れるのか。	○説明のとおり、学級数は増やさない前提で受け入れられるかを検討していく。	学事課

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
15	p 3 1	美園小では現在、転用された教室で学ばなければならない状況がある。 P 3 1で説明いただいた受け入れを進めることで、その状況が緩和されないことについて、どのように考えるのか。	○ご指摘のとおりであり、大変心苦しいところはあるが、美園地区全体として対応を考えなければならず、ご理解をいただきたい。	教育政策室
16	全般 ・その他	例えば令和10年度以降など、今後も人口の増加が続く場合に、対応として決まっていることはあるか。	○現在決まっているのは、説明したところまでとなり、今後は状況を見ながら判断していく。 ○通常、家は徐々に建っていくものであり、また大規模マンションの建設情報も現在入っていないことから、爆発的に増えることは想定されにくいいため、現状のピークのまま推移していくものかと考えている。	学事課
17	全般 ・その他	大学病院の建設により、病院に勤める方の転居や、職員寮等ができれば、爆発的な人口増につながる可能性はあるのではないかと。	○病院の建設は把握している。 ○今後、どのくらいの時期に、どのくらいの規模の職員住宅ができるのかといった情報が入り次第、推計には反映していく。	学事課
18	全般 ・その他	対応が後手後手に回っている感がある。人数推移の把握について、教育委員会として、もっとしっかりやってもらいたい。(美園小の仮設についても、解体する必要性がなかったのではないかと。)	○戸建て住宅の一斉供給など予見できない事情もあったが、結果としてご指摘の通りであり、大変申し訳ない。 ○都市局や建設局と連携して、推計の精度を上げていきたい。	学事課

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
1	p 2 8	新和小で児童が増えた場合に、教育施策・指導方法が、変わらずに実施できるのか。	○現在の学級数の場合、子供同士の関係性が固定化されたりといった課題もあり、もう少し人数が増えたほうが、教育活動が充実するものと考えている。今回の取組を通じては学年2~3クラスとなることを想定しており、適正な規模となるため、むしろ効果的だと考えている。	指導1課
2	全般 ・その他	新和小で児童が増えた場合に、学童の対応はどのようになるのか。	○放課後児童クラブの対応は、利用人数が増える場合のことも想定し、所管する子ども未来局幼児・放課後児童課と連携を図っていく。	教育政策室
3	p 1 4 ~p 1 6	新和小の通学路安全対策としては、p15で説明があったハード面の取組だけか。（交通指導員の配置等の検討は。）	○p15・p16では、ハード面の対策を説明したが、すでに交通指導員がいる箇所がある。（p15地図上の③の近くの交差点） ○その他、県道との交差点など、今後も保護者・地域の方々等のご協力をいただきながら安全対策を行っていきたい。	学事課
4	p 1 4 ~p 1 6	美園東地区から新和小に通学する際に、集団登下校はされているのか。	○美園東地区から新和小に通っている方は現状いるが、広範囲から通っているため、人数の少ない登校班となっていると推測される。 ○新和小に通学する児童が増えた場合には、住んでいる場所・人数に応じて、学校と保護者と検討の上、編成されるのではないかと考えられる。	学事課
5	全般 ・その他	美園東地区の特定地域は解除になるのか。もし解除を考えているのであれば、受入れ体制が整ってから解除すべきであると考えがどのように考えるか。	○現状では特定地域の解除は考えておらず、本日説明した取組を、まずはしっかりと取り組みたい。 ○児童の分散が図れない場合は、もう少し踏み込んだ対応が必要になるものと考えている。	学事課
6	p 1 7 ~p 2 5	新和小の改修工事・増築は、児童が増えていく状況と整合させて行われるのか。	○工事は子供の安全を第一に、教育活動に支障が出ないように学校と調整して進める。	学校施設整備課
7	全般 ・その他	美園4丁目から美園小に進学できた場合、進学する中学校は。（美園中は選べなくなるのか。）	○指定校は美園中で変わらない。加えて、美園南中も選択できるようになる。	学事課

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
8	p 3 2 ~ p 3 3	美園北小に関する学区は今後も児童増が見込まれるが、美園北小の増築校舎は、一時的な使用となるのか、恒久的な使用となるのか。	○児童の推移も見て、将来的には取り壊す想定。	学校施設整備課
9	p 2 4 ~ p 2 5	24p、25pの校舎イメージは、新和小だけに整備されるものなのか。美園北小でもすでに整備されているものなのか。	○昨年度示された国の報告書を踏まえたもので、新和小で初めて整備されるもの。	学校施設整備課
10	p 3 1	31pの美園4丁目の定員制の取組について、R7以降は在校生の移動は募らないのか。	○R7以降は新入生のみを募る。在校生はR6のみ。 ○R6年度の在校生受け入れ時に、学級数が増えない規模で最大限受け入れるため、そのあとの受け入れの余地がなくなる。	学事課
11	p 3 1	31pの美園4丁目の定員制の取組について、R6からの実施に向けて、希望を募る時期や決定する時期は、どのようになっているのか。	○R6の実施に向けては、他の特定地域と同様に、本年の7月下旬から8月上旬に進学先の希望調査を行うのと時期を合わせて行い、8月中には決定したい。	学事課

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
1	全般 ・その他	特定地域を設定する基準・根拠は。 (美園北小が溢れそうな中でも、美園東地区の特定地域を継続している背景)	○自治会など地域の方々の総意・要望により設定しており、美園北小も同様であることから、簡単には解除もできないものであることを、ご理解をいただきたい。 ○このため、現状では美園東地区の特定地域の解除は検討しておらず、今回説明した取組を通じ、美園北小の過大規模に対応していきたいと考えているが、うまくいかない場合には、もう少し踏み込んだ対応が必要になるものと考えている。	学事課
2	p 3 1	美園4丁目からの美園小への通学について、定員制で実施する場合、抽選で同じ地区内や兄弟等で学校が分かれる等のことが発生してしまうため、美園4丁目を特定地域にできないのか。	○美園小は、過去の過密状態から、ようやく児童数の減少が推計されている状況にあり、また仮設校舎なども建っていた経緯もある。 ○こうした経緯から、美園4丁目の運用は、仮設を作る必要がなく、現在と同程度の学級数であることを上限として実施することが、この地区全体を考慮した上で適切であると考えている。 ○ご指摘の懸念は十分に理解できるところであり、大変心苦しいが、ご指摘の状況を踏まえても、なお美園小に通学希望する方に、お申し込みいただく運用となること、ご理解をいただきたい。	学事課
3	p 3 1	美園4丁目からの美園小への通学について、希望調査の実施時期は。	○他の特定地域と同様に、本年の7月下旬から8月上旬に希望調査を行うのと時期を合わせて行い、8月中には決定したい。	学事課
4	p 3 1	美園4丁目からの美園小への通学について、美園4丁目の希望者が定員に満たない場合は。	○強制での移動はない。あくまでも希望者される方のみの通学となる。	学事課
5	p 3 1	美園小の魅力についても教えていただきたい	○美園小は、ICTを活用した教育で、学びの自立化・個別化をすすめている。今年度の11月には研究発表も予定している。 ○美園北小と兄弟のような学校で、教育の方向性は類似している	指導1課
6	p 1 4 ~p 1 6	新和小の通学路の安全点検について、信号配置や街灯など、もっとしっかりやった方がよいのではないかと感じている。(通学路は夕方暗い。またp 1 5の地図で県道と点検実施した道路の交差点などには信号配置を考えた方がよい。)	○県道から、p 1 5の地図の③の手前の水路の手前までは歩道がある。 ○そこからさらに右折するところまでは、歩道がないため、グリーンベルトを設置する。 ○右折する箇所は横断歩道もあるが、②-1と書かれた方の道から車が抜けてくることもあるため、交通指導員が立っている。 ○信号などを設置できるかという点もあるが、適宜要望等も行いながら、ソフト・ハードとも引き続き対策を続けたい。 ○なお、県道から新和小に向かう道の交差点は、県道を渡るための押しボタン式の信号が、交差点から5mほど離れた場所に設置されている。	学事課
7	p 8	美園東地区のアンケートで美園北通学世帯が、進学先中学校に45%も不満があるという結果が出ているが、その要因は。	○美園東地区から美園中への通学時は、美園南中の方に迂回する通学路となっており、そうした状況から不満が生じているものではないかと考えている。	学事課

項目	該当ページ	質問等	回答	回答課
8	p 32 ~ p 33	美園北小について、工事の影響で教育の機会が失われるということはないのか。	○美園北小はH31年4月の開校のため、改修工事は20年後となる。 ○校舎の増築工事は、子供の安全を第一に、バリケードや動線を分けて対応する。学校側・業者と密に連携しながら、教育活動への影響を最小限とするように調整していく。	学校施設整備課
9	全般 ・ その他	各小学校からの進学先中学校がどうなっているのかを教えてください。	○美園東地区以外的美園北小学区は美園中の学区であるため、進学先は美園中となる。 ○美園東地区は城南中学区であるが、美園北小に通学した場合は、美園中への進学も選択できる。 ○美園4丁目は美園中学区であるが、美園小に通学した場合は、美園南中への進学も選択できる。	学事課
10	全般 ・ その他	美園北小学区の子どもが、美園中に通うとして、美園南中を迂回し、国道122号を通じて通学することは、現実的ではないと考えているが、どのように捉えているか。	○国道463号のバイパスを通る方が、美園中へは通学しやすいが、車両優先で橋の上をまっすぐに通ることができない。 ○同バイパスにも歩行者用回路があるが、人目が少ないことから、現在のとおり美園南中の方まで大きく迂回してもらい、美園中に通学してもらっている。 ○122号線や高速道路を渡る道が限られており、かつ道路工事関係があるため、今すぐ対応できることではないが、望ましい通学路の状況ではないため、時間がかかるかもしれないが、解消できるように努力していく。	学事課
11	p 31	美園4丁目を対象者に、別に説明会を開くのか。 また美園小や美園南中などの魅力といった情報も提供してほしい。	○今のところ、美園4丁目の保護者を対象にした説明会は予定していないが、ご意見もいただいたので、要望やニーズにより検討する。	学事課
12	全般 ・ その他	美園4丁目については、7年前から通学路への交通対策をお願いしている。どのような進展があったのか。	○美園4丁目から美園小への通学経路としては、国道463号のバイパスを渡ることになる。 ○渡る交差点は、当初は歩車分離ではなかったが、現状は歩車分離の交差点となっている。 ○今後、児童が通学するため、調査をした上で、信号機の時間の調整などの対策を検討してまいりたい。	学事課
13	全般 ・ その他	美園北小の児童は今後増え続けると思うが、学童保育の点で何か対策はあるのか。	○所管は、こども未来局となる。 ○児童が増えていく状況にあるため、同局と連携を図りながら、待機児童の解消を進めていきたいと考えている。	教育政策室
14	全般 ・ その他	美園北小は野田小との特定地域もあるが、野田小の魅力については。	○野田小では、水泳授業の民間委託化を行っており、インストラクターによる指導を受けることができる環境にある。 ○また教育内容については、学びの自立化・個別最適化について一人一人に合わせた学習指導を実施している他、表現力を養い、学んだことを発信できる教育を実践している。 ○今後、野田小についても、更なる魅力化も図っていく。	教育政策室 指導1課